

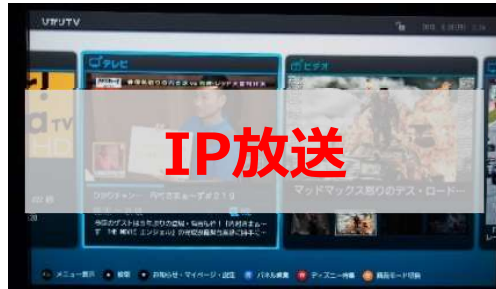
IP放送における衛星放送への対応について

2020年 7月 8日 (Wed)
株式会社 NTTぷらら
経営企画部 木谷 靖

当社映像サービス「ひかりTV」

1

テレビ **4K**



ビデオ **4K**



カラオケ



ショッピング



ひかりTV **4K**

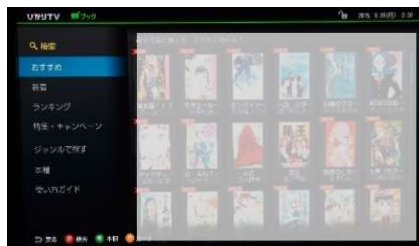


マルチデバイス対応

ミュージック



電子書籍



アプリ



クラウドゲーム



事業フォーメーション

※『ひかりTV』申込受付/課金は一体的にNTTぷららが実施

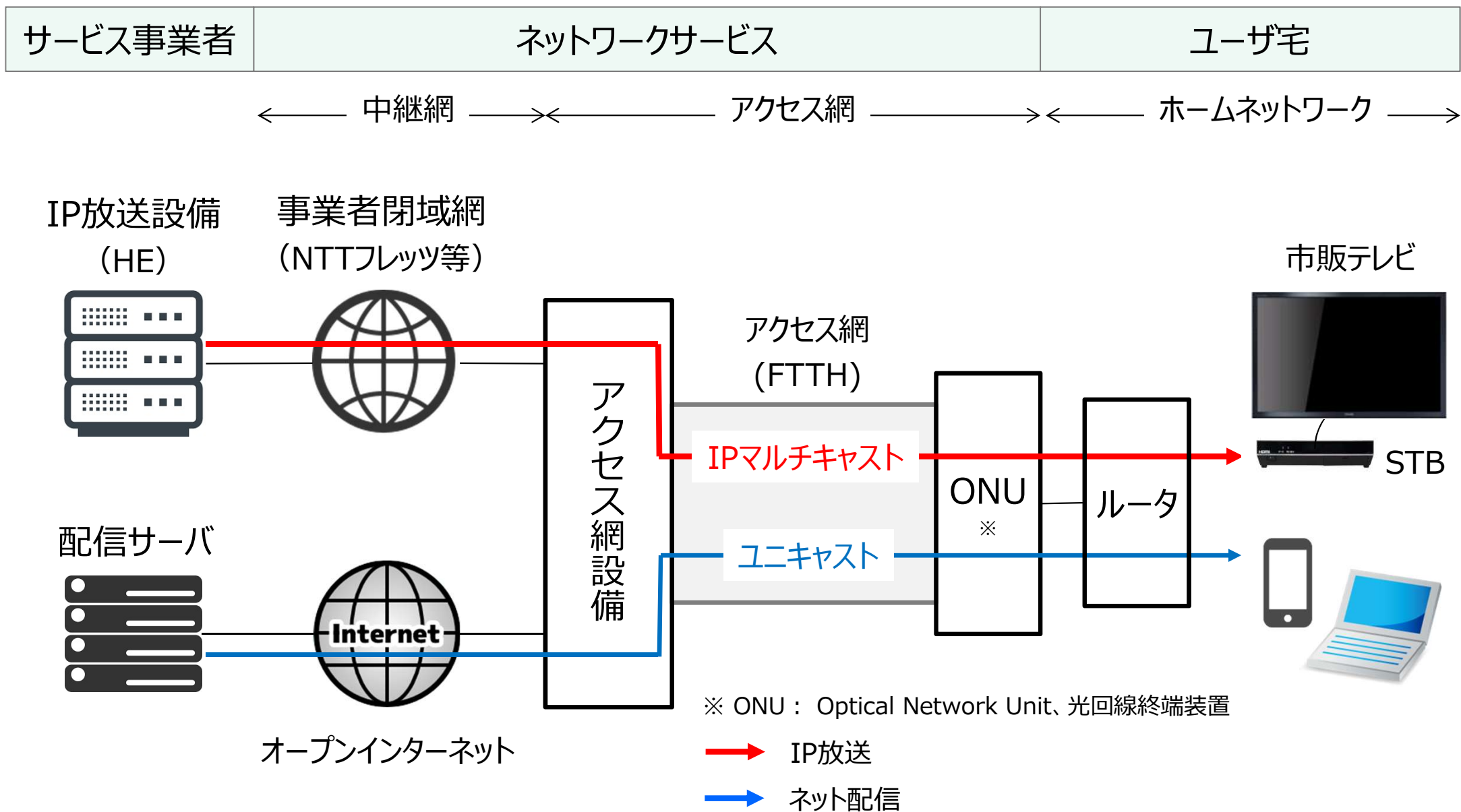


種別	対象エリア	IPTVフォーラム 運用規定	サービス
多チャンネル放送	全国	IPTVFJ STD-0004	4K自主放送を含む、 約100チャンネルの 専門チャンネルを提供中
地デジ IP再放送	20都道府県	IPTVFJ STD-0005	
BS (2K) IP再放送	全国	IPTVFJ STD-0009	NHK、民放合わせて、 10局14チャンネルを提供中
BS (4K) IP再放送	全国	IPTVFJ STD-0014	NHK、民放合わせて、 6チャンネルを提供中 ※BS8Kについては検討中

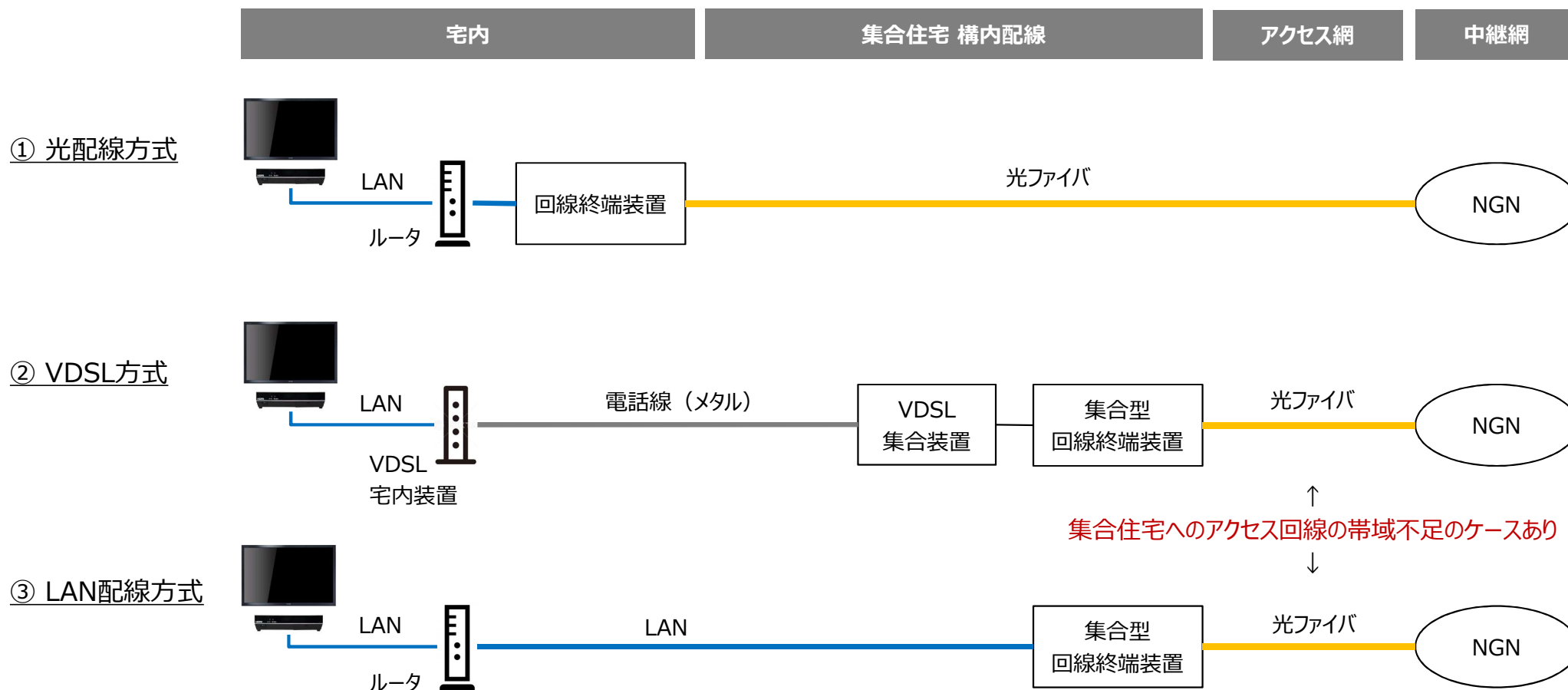
※1 IP放送は、（一）IPTVフォーラムにおいて規格化された運用規定に基づいて提供

※2 対象エリアは、当該地域のフレッツ光等、所定の光回線利用可能地域。

IP放送システムの概要



- BS (2K/4K) IP再放送については、一部集合住宅環境を除く、全国のフレッツ光利用者が利用可能
- IP再放送では、BS (2K) の伝送には約15Mbps、BS (4K) の伝送には約40Mbpsの帯域が必要
- お客様の視聴環境について、集合住宅へのアクセス回線の帯域不足等により、IP放送に対応が困難な場合は、サービス事業者側で事前確認の上、お客様への丁寧な対応を実施。



まとめ：BS (2K/4K) IP再放送の普及に向けて

① 視聴ネットワーク環境の改善

- 従来より、BS (2K/4K) IP再放送については、一部集合住宅環境を除く、全国のフレッツ光等の利用者が視聴可能。
- 一部課題があった集合住宅におけるBS (2K/4K) IP再放送の視聴環境においては、(前述の) 光配線方式の普及等も含め、ネットワーク環境の改善が進んでいる状況。

② 総合的な4Kコンテンツの充実

- 当社「ひかりTV」では、2014年より4K映像配信の商用化を開始しており、BS (4K) に加え、4K自主放送、4K-VOD等も含めた総合的な4Kコンテンツの充実をお客様に訴求。

③ 4Kテレビの更なる普及に向けた貢献

- “4K視聴環境の整備” の一環としての「4Kテレビの更なる普及」に向け、2019年12月より、当社サービスと併せて、4Kテレビをサブスクリプション型で提供する新サービス「月々テレビ」を開始。

U-Ni TV 4K